

1988年 3月 1日(火)～ 3月30日(水)

寄贈品コーナー

桜畑遺跡展

桜畑遺跡は、伊勢原台地の南西端にある。

中・近世を通してみると、平塚市内には城郭・館址の遺構が多い。なかでも岡崎城は当地域の一大中心地として発展した。近在の真田城、城所城を考慮に入れると、岡崎城と谷地を挟んで対するこの桜畑遺跡は、その位置的条件から、岡崎城との関連において検討するのが妥当であろうか。少なくとも岡崎城との外郭として何らかの役割を果たしていたのではないと思われる。検出した柱列遺構・館址などは、相模川以西には認められず、全国的に見ても類の少ないものである。

昭和56年7月20日から1カ月にわたった発掘調査結果を、遺跡パネルと出土した土器類をもって展示する。

